

NO.	協議会でのご意見	札幌市の対応
1	原案7ページに「評価や改善をせずに計画事業をそのまま続けていたものも見られた」との記載があるが、評価や改善を行ったものもあるのか。あるならそれを本文に書き込んでほしい。	評価や改善を行ったものとしては、特定健診の受診勧奨の方法などがございますが、これを記載するのは、改めるべき点を述べるとの趣旨になじまないことに加え、具体的な説明に相当の紙幅も必要となることから、現行のままといたします。
2	12ページの「人口構成」などのグラフの欄外に具体的に実数を表記したほうが見やすくなると思う。	実数の表記が必要なのは12ページの「人口構成」だと思いますので、同図表に追記させていただきます。
3	12ページの「人口構成」について、国保加入者に75歳人口はいないにもかかわらず札幌市民と直接比較している。75歳以上を除いて比較することを文章であるいはグラフを工夫するなどしていただきたい。	12ページの「人口構成」のグラフについて、札幌市民より75歳以上を除くこととします。そのため本文では「札幌市民(75歳以上の後期高齢者を除く)」とし、グラフの表記は「札幌市民(75歳未満)」に改めます。
4	13ページの「年代別一人当たり医療費」には「札幌市の」を入れた方が良い。	13ページの一行目の「国保加入者の年代別一人当たり医療費」に「札幌市の」を追記して修正させていただきます。
5	21ページの「特定保健指導改善率」の令和2年度の落ち込みの理由が分かっているなら、解説を加えていただきたい。	令和2年度の特定保健指導改善率の落ち込みの理由について、脚注に「令和2年度の特定保健指導改善率の落ち込みは、新型コロナウイルス感染防止のため外出自粛が推奨され、結果として身体活動や運動が抑えられたことが一つの要因ではないかと考えられる。」との記載をさせていただきます。
6	課題設定で全国との比較はないが課題と言えるものは、札幌市が独自に取り組んだものなので全国との比較がないと理解している。22ページ以降の11、12、13及び14は札幌市の独自事業として取り組んで、課題設定したものだということが分かるよう、注釈でも構わないので記述してほしい。	課題⑥⑦の〔 〕部分の冒頭に「札幌市独自の事業のため」を追記します。また、課題⑧への記載が漏れておりましたので、新たに「札幌市独自の事業のため全国データはなく、全国との比較はできないが、併用禁忌の影響を勘案すると、6割程度の改善率は数値的に高いとは言えず、課題と捉えるべきと判断」との記載をさせていただきます。
7	25ページ2行目は「重複服用者・多剤服用者が一定程度確認されています」などとした方が分かり良いと思う。	「各年4月の重複服薬者・多剤服薬者の状況を見ると、年度によって増減はあるものの、 <u>これらの方が一定程度確認されています。</u> 」と修正させていただきます。
8	30ページの「がん検診の受診勧奨」について、課題認識は医療費が高いということが出発点だと思うが、受診勧奨で医療費が全国並みに下がるのか疑問だ。下がるロジックがあるなら付記していただきたい。	「ア がんの一部」の冒頭2行の記載を「がんについては、がん検診を受けていただいた上で、その結果に応じて、精密検査や治療を受けていただくことが大変重要となります。」から、「がんは早期発見・早期治療が重要と言われており、がん検診を受けていただくこと、その上で結果に応じた精密検査や治療を受けていただくことが、がんによるQOLの低下防止につながるものと考えられます。」に改めさせていただきます。 なお、「保健事業プラン2024」は、加入者のQOLの維持・向上をねらいとするものです。医療費を指標として使用しているのは、医療費を下げることを目的としているからではなく、全国と比べて医療費が高い疾病は、QOLに大きく影響していると考えられるためです。
9	39ページから43ページまでの表へ課題番号との連携をわかるように番号を入れてほしい。	39ページの図28と42ページの図29に課題番号を追記させていただきます。
10	42ページの「適正服薬関係」について、成果指標の目標値を令和3年度に達成した100%にしなかった説明を本文に書き込んでほしい。	7月5日の協議会でのご説明が誤っていた可能性がございますので、改めて後日ご説明させていただきます。
11	44ページのコラム⑤を本文に入れていただきたい。「プラン2018」の数値目標に対する実績値の記載が必要だと考えており、中間評価のコロナの記載も入れていいと思う。コロナを含む振り返りでこの章に入れていただきたい。	別添のとおり、コラム⑤を第2章の「1 保健事業プラン2018の振り返り」に「(1) 成果指標の振り返り」として本文に入れました。それに伴って、従前の「1」の内容を「(2) マネジメント面からの振り返り」といたしました。
12	全体の体裁について。図表のナンバリングに関して図と表のナンバリングを分けてほしい。また、図表は、本文にないものは番号を振る必要はないと思う。	「図○」との記載を「図表○」という記載に改めます。また、図表は本文内で触れている箇所について番号を振ることといたします。